— 現役消防士が海東小で水難訓練 —

自分の身は自分で守る

7/6　宇城広域連合消防本部の消防士5人が講師となり、海東小で着衣泳の訓練が行われました。これは、自分の命を守れるようになってほしいとの思いから、同小が15年ほど前から実施しているもの。児童たちは、水難時に避難するときの注意を学び、服を着たまま川を対岸まで渡るときの水中の歩き方や救助が来るまで水に浮く方法を体験。吉澤斗来士(まするお)さん(2年)は「事故にあったときは、ちゃんと泳がないで浮きたいです。」と意気込んでいました。

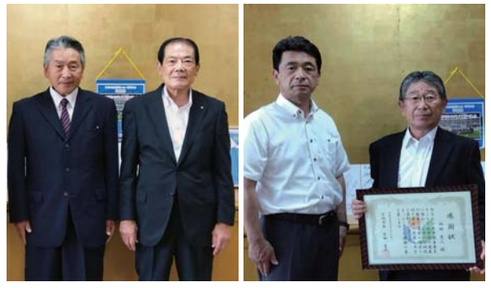
1 子どもたちに説明する消防士の竹村宣隆(よしたか)さん　**2** 消防士から浮くコツを教わる　**3** 服を着たままプールに入ってドキドキ　**4** 足の下を意識しながら対面まで気を付けて歩く練習　**5** 力を入れずに水の上を漂うイメージ

(写真中央)河田英憲さん、(右)代表取締役 河田宏文(ひろふみ)さん

— 特に優良な工事に携わった若手技術者を表彰 —

宇城市優良若手技術者表彰式

7/4　市役所で同式が行われ、河田工業㈱の河田英憲(ひでのり)さん(24)が表彰されました。これは、市が発注した建設工事で、他の模範となる特に優良な工事を担当した35歳以下の若手技術者を表彰するもの。河田さんは「社会人は学生とは違い評価されにくいですが、これを一つのステップとして今後も頑張ります。」と語りました。



(左から)髙岡さん、入江さん　　(右)池田さん

— 監査委員の退任・選任 —

市の行財政運営の健全化に貢献

6/28　池田秀人(ひでと)さん(69)が監査委員を退任し、守田憲史市長から感謝状を贈呈されました。池田さんは、4年間監査委員として、市の行財政運営の健全化に貢献。また、新たに議員選出で入江學(まなぶ)さん(73)、識見を有する者として髙岡実(みのる)さん(72)が監査委員に選任され、同日辞令が交付されました。

市ホームページには、たくさんの写真と詳しい内容を掲載しています。

(左から)笙奏者の坂田さんと龍笛奏者の矢野さん

— 小川高齢者学級開講 —

雅楽・雅にスイッチオン

6/8　高齢者の生きがいを大切にすることを目的に砂川大学の第1回講座が開かれました。「雅楽・雅にスイッチオン」と題した講座では、龍笛(りゅうてき)奏者の矢野道雄(やのみちお)さん(45)と笙(しょう)奏者の坂田潤子(さかたじゅんこ)さん(66)が演奏。雅楽の魅力に触れる貴重な時間となりました。受講者からは「心が豊かになりました。」などの声が聞かれました。

㈱ケイ・エム・ケイ代表取締役社長の畑野栽寛(たつひろ)さん

— 人にも環境にも優しい植物由来 —

除菌・抗菌・消臭剤を市へ寄付

5/31　誘致企業の㈱ケイ・エム・ケイは、地域貢献のため、自社工場で製造した「ナチュラルバリアN・EX」を636本(100万円相当)市へ寄付しました。この製品は植物由来で、手が荒れにくく、除菌や消臭効果があるのが特徴。7月には市内の小中学校に配布し、今後、市役所や各支所にも設置します。

㈱ダイナムのストアマネージャー佐藤匡(ただし)さん

— ㈱ダイナムと災害時協定を締結 —

安全な避難場所として

6/23　市役所で㈱ダイナムと災害協定締結式を開催。熊本地震のときに安全に車中泊ができる駐車場が足りなかったことから、今回、同社と協定を締結しました。駐車場などを提供してもらうことで、近隣住民の安全な場所への避難が可能になります。同社の佐藤さんは「地域に役立つ活動に取り組みたい。」と話していました。

(左から)浦川さん、代理出席した父 荒木文明(ふみあき)さん

— 熊本県花き品評会表彰式 —

国の表彰を受けて

6/17　熊本県花き品評会表彰式で浦川洋光(うらかわきよみつ)さん(34)が農林水産大臣賞、荒木裕一朗(ゆういちろう)さん(46)が九州農政局長賞をそれぞれ受賞しました。浦川さんは宿根カスミソウの切り花を生産し、その安定経営の仕組みや品質自体が高く評価。荒木さんは、洋ランのファレノプシスを栽培し、その高い品質管理の手法が評価されました。